2008年度 卒業・修了生 感謝の言葉

■去る３月６日、ゲストに稲福エルマ師（新宿シャローム教会牧師・学院理事）をお迎えして、2008年度の卒業・修了式が執り行われました。北海道内外から多くの方々が参列し祝福してくださいました。これからのひとりひとりの新たな歩みの為に覚えてお祈りください。

■稲福エルマ師

■イエス・キリストの父なる神様を称えます。３年間の学院生活を通し主は真に私を愛し、その計画に召しておられる事を知る事が出来ました。支えてくださった私に関わるすべての方々に感謝いたします。今後はこの良き学びと経験をいかし、神様と人とに仕えてゆきたいです。栄光在主。

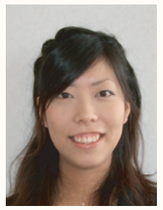
富岡 秀元（ALPS卒業）

■私が、この学院で得たものは数え切れないほどあります！その中でも、仲間を得たことはとても大きな部分です！いつも一緒にいてくれるみんなが、私にとって、喜びであったし、楽しみでした！そして、それは、すべて神様からの良いものでした。みんなで神の国をこれからも広げていけることを感謝します！

外山 敏行（ALPS卒業）

■この三年間、両親をはじめたくさんの人々に支えられ、無事に卒業することができました。先生、スタッフ、仲間、奉仕教会、学院を支えてくださってる方々、本当に感謝です。これからも、主を信頼して前進していきます。栄光在主。

伊江 留津美（ALPS卒業）

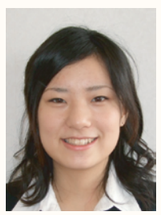


■卒業したくない！！…のに、とうとう卒業してしまいました。ここでの三年間、すべてのことが私にとって益となりました。霊の故郷を離れ、とても寂しいですが主にあって前進していきます！ピリピ3:13.14　祈り支えてくださった方々、本当にありがとうございました。

大久保 旨子（CMP卒業）

■この二年間の学院生活を振り返って学んだことは一言で言うなら、忍耐です。主にあって待つ、ということを実感した二年間だったんじゃないかな、と感じています。この先、一般とCMPから学んだことを活かしつつ、神様が遣わす様々な場所で地の塩・世の光として活躍していきたいです。沢山のお祈り感謝します。今回で本当に卒業します！主のなさることは時にかない美しい！アーメン！！

ｸﾞﾄﾞｰﾙ・ｱﾝｼﾞｪﾗ・愛里子（CMP卒業）



■学院生活2年間の中で、先生・学院生・地域の方々などとの出会い、共に学び、励まし合い、泣き、笑い、祈るなど、充実した毎日を過ごすことができました。家族、教会の方々、皆様に・・・そして神様に心から感謝します。これからも神様と共に歩むのが楽しみです！

笹山 麻衣（CMP卒業）

■「あれしてこれして、こうなって…」と夢を描いて入学した私に、主が5回も示されたみことばは、詩篇37:5「あなたの道を主に委ねよ、主に信頼せよ…」でした。ここで学んだ一番大きな事は、「へりくだり」です。主が人生で成し遂げて下さる偉大なご計画に期待し、学院で出会えた家族のような兄弟・姉妹と、この恵みの時を与えて下さった神様に心からありがとう！

桑原 里華（CMP卒業）

■ハレルヤ！主に感謝します。2年間の学びの中で、神様との関係が今まで以上に深まり、良い訓練の時となりました。これまで祈り、励まし、サポートしてくださったお一人お一人に感謝の気持ちで一杯です。これからの道も主と共に前進していきます！

澤村 愛（２年卒業）

■2年間の学びをなんとか終了することができました。毎日の授業、奉仕教会での奉仕、そして交わりと充実した2年間を送ることができたこと主に感謝します。どうなるかも分からず学院の門をたたきましたが、主が全てを備えて導いてくださるということを以前よりも確信を持って言うことができます！これからも主に期待していきます！！

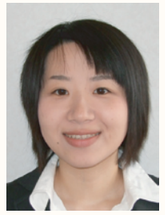
渡邊 真仁（２年卒業）

■ハレルヤ。麗しい主を褒めたたえます。学院での2年間は恵みの嵐でした。貴重な学びを分かち合ってくださった先生方、学生生活を支えてくださったスタッフの皆様、また、とりなし励ましあらゆる面でサポートしてくださった皆様方に心から感謝申し上げます。もう卒業ですが、これからが主との歩みの本番です。どんな時もただ主を見上げ、神により頼んで前進していきたいです。

檜森 ひとみ（２年卒業）

■この学院での2年の学びを経て、私は神様との交わりを優先する大切さ、人の人生はあっという間で神様のご計画を行うことが一番楽しい人生を送れることを知りました。学院を卒業しても神様との関係を深めて神様の声に聞き従って歩んでいきたいです。詩篇16:8～11

重田 サヤカ（２年卒業）

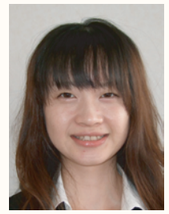


■主の御名をほめたたえます！「私は真実でなくとも、主は真実な方です」この言葉は、いつの間にか私の定番文句になっていました。この学院での二年間、何度も思わされた言葉です。卒業するに当たって思うのは、今まで本当にたくさんの人に支えられていたことです。私の力ではありませんでした。一人ひとりに感謝します。主に栄光！

井上 結実（２年卒業）

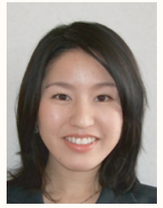
■ハレルヤ。主をほめたたえます。主は私を愛し、いつも共にいて守って下さいました。多くの方々の支えと助けによって、CMPと一般二年間の充実した学びの時を終えることが出来ました。心から、感謝します。いよいよ出発。毎日、イエス様と共に喜び、イエス様と共に泣いて、一歩ずつ前へ進みます。

和田 ナオコ（２年卒業）



■一年間学院で学ぶことができ、神様に感謝です。まさか学院に来るなんて、私の人生計画にはまったくなかったのに、神様は計画をもって私を導いていてくれました。これから神様は私をどこに導いてくれるのか楽しみです。学院生活は本当に楽しくて、とても恵みの時でした。

本野 真理（１年修了）



■ここで出会った人々。ここで交わされた神様との会話。ここで得た喜び。ここで持った葛藤・痛み。全ての恵みに感謝します。永遠の完全な方が、いつも私と共におられる、という強い確信をにぎり、神様が私に与えておられる道を、一歩一歩、歩んで行きたいです。

河村 亜希（短期修了）

■卒業・修了のお祝いに来てくださった方々と共に記念撮影

須藤 大地
（北海道・一般コース）

●どんな高級な鉛筆でも芯がなければ話にならないように、私達の人生も神様が中心じゃなければなんの意味もなく虚しいもの。私は必要な時だけ神様を中心にする、「もう、アホだろ！」という生き方をしてました。それを変えたくて土台をしっかり築きたく学院に入学しました。これからの学びにめっちゃ（×７億）期待して．．．ハレルヤ！

平野 正樹
（静岡県・一般コース）

●ハレルヤ！！主の御名をほめたたえます。すばらしい環境の中で御言葉を学ぶ機会が与えられたことを感謝いたします。多くの方々の祈りや励ましにより聖書学院に入学することができました。学院でのさまざまな訓練などを通して、信仰の土台を確立し、多くの方々に対して愛を実践できるよう造りかえられたいです。

平野 裕子
（静岡県・一般コース）

●主の御名をたたえます。慣れない環境での生活、さまざまな戦いのなかで、私には何が出来るのかよく吟味し祈り求めて「あなたがたの側におられる」という御言葉どおり平安と癒しを頂いて人々の心の支え人となれる様な存在になりたいと思います。

2009年度4月13日（月） 新入生のごあいさつ

■ゲストにスティーブン・ケイラー師をお招きして入学式が執り行われました。ケイラー師からの「立派な働き人を目指して」努め励ましょうとの熱いチャレンジに、６名の新入生は、これからの学びに心を新たにしてスタートを切ることが出来ました。これからの学生たちの歩みのためにお祈りよろしくお願いいたします。

吉野 雄志
（熊本県・一般コース）

●ハレルヤ感謝します。本当にこの学院に導かれたのも神様の御心のままでした。この準備期間もさまざまな誘惑から守られたのも感謝でした。いろいろな試練の中にあっても神様を見上げて神の家族である事を実感し、時間を掛けて１歩１歩ゆっくりと御言葉を自分のものにしていきたいです。ビジョンとしては．海外への宣教師として遣わされ、この私に神様がして下さった数多くの奇跡の業を証しするキリストの証人として教会に仕える事です。皆さんのお祈りとサポートを心から感謝します。

服部 秀男
（北海道・一般コース）

●今は期待と希望でいっぱいです。入学式直前の礼拝での主の歌で「祈りの戦士」というのがありました。そうです、私がいくら努力しても限界がありますが、神様には限界がありません！祈りの戦士となって、戦っていきます！神様に期待します！ハレルヤ～！

トルシィ・ラル・ジョシィ
（ネパール（カトマンズ）・一般コース）

●ハレルヤ！愛する天の唯一の神様の御名をほめたたえます。この学院に入学できてよかったです。主に感謝します。神様を毎日もっともっと知りたいです！